



「岩手山の火山を学ぼう」

開催概要

- 開催日時 令和6年12月3日(火) 13:30~15:00
- 開催場所 イーハートブ火山局(八幡平市松尾寄木)
- 参加者 釜石市立唐丹中学校 2年生5名
- 講座目的 防災教育の一環として

実施内容

今回の出前講座は、釜石市立唐丹中学校が行っている防災教育の一環として「岩手山の火山を学ぼう」と題して出前講座を行いました。

まず座学では、岩手山は近年噴火の可能性が高まったことや、噴火した場合に発生した土砂災害(山崩れ、土石流)を動画で体感し、国土交通省が実施している災害の被害を軽減するための砂防事業(砂防堰堤など)について紹介しました。その後、クイズにも挑戦しました。

参加した生徒は土石流の迫力ある動画に驚いたり、クイズや土石流模型実験をとおして楽しく学習していました。また、アンケートに答えて、ここ「イーハートブ火山局」でしか入手できない「小水無沢第1砂防堰堤のSABOカード」をゲットしていました。最後に「火山が噴火したら、どういう建物に隠れたらいいか」との質問もいただき、熱心に勉強していました。ありがとうございました。

実施状況



座学の様子



土石流模型
実験の様子



「岩手山 噴火の形態と被害
予測」の映像を熱心に見て
いました